[法第15条の2の3、法第15条の2の3 2]

作成日: 令和 8年 11月 9日

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[管理型](令和 8年 10月度)

対象期間:令和 8年 10月 1日 ～ 令和 8年 10月 31日

埋め立てた産業廃棄物の種類及び数量[規12条の7の2八 イ、規12条の7の5七 イ]

種 類	数量(単位)
燃え殻	(トン /月)
汚 泥	(トン /月)
金属くず	(トン /月)
ガラスくず及び陶磁器くず	(トン /月)
鉱さい	(トン /月)
がれき類	(トン /月)
ばいじん	(トン /月)
13号廃棄物	(トン /月)
混合廃棄物	(トン /月)
その他(燃え殻)	(m3/月)
その他(汚泥)	(m3/月)
その他(ガラス陶磁器屑)	(m3/月)
その他(廃プラスチック類)	(m3/月)
その他(鉱さい)	(m3/月)
その他(混合廃棄物)	(m3/月)
その他(がれき類)	(m3/月)
特定有害廃石綿等	(m3/月)
廃プラスチック類(石綿含有)	(m3/月)
ガラス陶磁器屑(石綿含有)	(m3/月)
がれき類(石綿含有)	(m3/月)

水質検査の実施状況と措置(年1回)[規12条の7の2八 ニ及びホ 規12条の7の5七 ニ及びホ

	地下水等		放流水
採取日	令和7年5月20日	令和7年5月20日	令和7年5月20日
採取場所	観測井戸 No.1	観測井戸 No.2	観測地点参照
検査結果が得られた日	令和7年6月20日	令和7年6月20日	令和7年6月20日
検査項目	ダイオキシン	ダイオキシン	ダイオキシン
検査結果	0.021 (pg-TEQ/ℓ)	0.048 (pg-TEQ/ℓ)	0.00016 (pg-TEQ/ℓ)
異状の有無	有 ・ (無)	有 ・ (無)	
必要な措置を講じた年月日とその内容			

水質検査の実施状況と措置(月1回)[規12条の7の2八 ニ及びホ、規12条7の5七 ニ及びホ]

	地下水等		放流水
採取場所	観測井戸 No.1	観測井戸 No.2	観測地点参照
採取日	10月6日	10月6日	10月6日
検査結果が得られた日	10月16日	10月16日	10月16日
電気伝導率	8 (25℃ mS/m)	16 (25℃ mS/m)	
塩化物イオン濃度	8.3 (mg/ℓ)	1.7 (mg/ℓ)	
水素イオン濃度			6.7 (20℃)
生物化学的酸素要求量			1.1 (mg/ℓ)
化学的酸素要求量			12 (mg/ℓ)
浮遊物質量			<1.0 (mg/ℓ)
窒素含有量			3.8 (mg/ℓ)
異状の有無	無	無	
必要な措置を講じた日付とその内容			

施設の点検[規12条の7の2八 ロ、ハ、ヘ、ト及びチ、規12条の7の5七 ロ、ハ、ヘ、ト及びチ]

	擁壁等	遮水工	調整池	浸出水処理施設
点検日	令和8年10月31日	令和8年10月31日	令和8年10月31日	令和8年10月31日
異状の有無	無	無	無	無
必要な措置を講じた年月日とその内容	令和 年 月 日	令和 年 月 日	令和 年 月 日	令和 年 月 日

※「防凍のための措置」:当該処分場の導水管等は、凍結損壊のおそれのある部分はありません。

残余容量

測定年月日	令和5年2月28日
測定結果	0 m3

Copyrigth(C)CLEAN DEVELOPMENT.Co.,All Rigths Reserved

＊この書式は(社)全国産業廃棄物連合会最終処分部会作成を元に作成。